



当社製品：形状記憶合金駆動バルブ

- 本社所在地：愛知県名古屋市緑区鳴海町杜若66
- 事業概要：ソレノイドバルブ（電磁弁）およびポンプを中心とする流体制御機器等の設計・製造・販売
- 常時使用する従業員：287人（24年9月期）
- 現在の売上高：39.8億円（24年9月期）
- 法人番号：2180001028392
- Web：https://takasago-elec.co.jp/

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役
浅井 直也

流体制御の課題解決カンパニー

当社は創業から60年以上にわたり、10,000種を超える電磁弁（バルブ）やその他流体機器の専門メーカーとして、液体・気体の自動制御や精密制御に関する技術を提供してきました。今後も流体制御のソリューションカンパニーとして持続的な成長を実現するために、新規市場に積極的にチャレンジし売上100億円規模の中堅企業グループへの成長を目指します。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

2031年に売上100億円を達成するため、既存事業の着実成長に加え、新市場・新製品の展開による年平均13%の成長戦略を推進します。



課題

- ・ 工場が手狭で生産キャパが不足している
- ・ 年産10万個レベルの量産経験が乏しく、新たな大口受注に対応する技術や設備が不足
- ・ 受動的な営業スタイルであり短期的に成長を加速させることが難しい
- ・ 急成長している新市場（宇宙・半導体等）に十分に参入できていない
- ・ とりわけ熟練技術者の確保・育成が困難となり、技術継承と生産安定性の両立が課題となっている

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

- ・ クリーンルーム増床や加工機増設など、生産キャパの拡大
- ・ 宇宙や半導体、VR/AR、在宅医療などの新規事業や、既存事業でも血液分析などの成長分野で、新たな市場と顧客層の獲得
- ・ 大規模な設備投資により、少量多品種から大量生産まで応用分野に即応できる柔軟な製品・製造体制を構築
- ・ DX推進と自動化技術の導入により省人化を段階的に実行

実施体制

- ・ 新社屋建設プロジェクトを中心に新規設備導入・大量生産ラインの立ち上げを推進
- ・ 半導体等成長分野への展開は新企画開発室を中心にマーケティング・製品開発を推進
- ・ 生産技術を中心に外部専門家の協力を得ながら戦略策定を行う

売上高100億円に向けた取組と体制

成長実現に向けた戦略的取組

生産体制構築

既存施設に加え4号館を新設し、生産体制を大幅に拡張。供給力の増強・納期対応力の向上を図り、既存顧客への深耕営業と新規受注の拡大を実現する。

省力化推進

AI・ロボティクスを活用し、生産・検査工程の効率化を図る。省力化によって作業負担を軽減し、品質安定と人材活用の柔軟性を向上。

少量多品種から大量生産まで応用分野に即応

既存市場拡大

既存の医用診断・水質分析装置における安定成長市場を深耕し、堅固な収益基盤を確立。研究開発や設備投資へと持続的かつ安定的に投資できる成長サイクルを構築。

新市場開拓

既存技術の応用として、宇宙、VR/AR、半導体、電子機器冷却など成長性の高い分野に段階的に展開し、収益源を創出。

グループ体制

高砂電気工業株式会社
国内事業および中国以外への輸出事業

子会社
高砂電気（蘇州）有限公司
中国事業